



公益財団法人SAJ スマイル通信 No.12 5月号 2010年

公益財団法人
School Aid Japan
〒144-0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

公益財団法人SAJ 平成22年度事業計画・収支予算

- | | | | | |
|---|----------|------------|--------------|--------|
| 1 | 学校建設支援事業 | 18校 | | |
| 2 | 就学支援事業 | 629人 | | |
| 3 | 食糧支援事業 | お米支援 577人 | 朝給食 8,757人 | |
| 4 | 孤児院事業 | 入園孤児 80人 | 孤児院支援者 20人募集 | |
| 5 | 就労支援事業 | 農地の開墾 16ha | 米づくり 3ha | 試験的2期作 |

○ 収支予算は **1億9千万円**

公益財団法人 School Aid Japan (以下公益財団 SAJ) が活動を始めて、今年で2年目になります。今年の6月でNPO 法人スクール・エイド・ジャパンは解散し、すべての事業を公益財団 SAJ が引き継ぎます。今年度から公益財団 SAJ だけの活動になります。

○ 学校建設支援事業

22年度前期に8校、後期に10校の建設を計画しています。そのうちネパールには4校を計画していますが、諸々の事情で建設できない時はカンボジアに建設します。予算は18校分で、8,000万円余を計上しています。

カンボジアの学校事情も改善されています。学校建設支援を必要としない州も現れています。SAJ が支援しているポーサット州やバットアンバン州、バンティミンティ州など、プノンペンから遠く離れた奥地の州では、まだまだ支援を求めています。新たな支援地域の調査も始める予定です。

○ 就学支援事業

貧しい家庭(1日に1回しか、食事らしいものが摂れない家庭)の子どもたちへの、奨学支援(制服1着・ノート・ボールペンなどの文房具)をしています。2009年10月~2010年7月のスクール年度では、コンポンチュナン州でSAJ が建設した小学校の内の18校・629人に支援しています。支援は年間24,000円のサポーター様を募り、子どもを紹介しています。子どものプロフィールと成績・写真をお送りしています。子どもも1日も休まず、成績も向上しています。これまでの7年間で支援を受けた子どもは4,265人に上ります。他州からも実施の要請が来ますが、経費がかかることと人手不足のため実施できません。

孤児院にいる成績優秀な子どもたちで、高校・大学進学を希望する者に奨学金事業を行います。学費と生活費を支援します。就職した後で月々返還してもらいます。2010年10月から新規に募集します。

○ 食糧支援事業

前述の奨学支援者の内577人にお米10kg/月を支給していま



来年3月には142校になります



就学支援(ふれあいサポートプラン)



お米を抱えて家に帰る児童

す。「家にお米があると思うと、心楽しく嬉しいです。勉強にも身が入ります。」皆成績が良くなりました。2010年10月から新規に募集します。

カンボジア WFP からお米・大豆などの食材をいただいて、SAJ が炊事場や釜鍋などすべてのマネジメントをして、コンポンチュナン・ポーサット両州 26 校・約 1 万人に朝給食をしています。米の保管や盗難・計量など問題が起こりますが、1 つ 1 つ指導しています。この 4 年間で 5 万人以上の子どもが恩恵を受けています。10 月の新学期からはさらに増やす予定です。

○ 孤児院事業

現在 74 人の子どもが園で生活しています。「勤勉・勤労・思いやり」をモットーにして日々励んでいます。学校へ通う傍ら、園でも補習事業を 1 日 3 時間しています。園の畑で野菜作りもしています。園の保母さんたちもプロ級の腕前です。収穫した野菜は園の食卓に上ります。安全安心の有機野菜です。

孤児は今年中に 80 人に増やします。また孤児院運営支援者 20 人を目標に募集します。2010 年 10 月、園で初めての高校生が誕生します。奨学金受給の第 1 号生です。次年度も高校生が続々と生まれることを期待しています。



孤児院「夢追う子どもたちの家」

○ 就労支援事業

カンボジアでは、働きたくても仕事がありません。プノンペンでも失業率は 50% を超えていると言われていています。地方の州では若い女性はプノンペンやその近郊の製縫工場に働きに来ていますが、給料は安く過酷な環境で働いています。男性や若い女性以外の人には、仕事はありません。

カンボジアでも若者は農業を嫌い、農業の後継者が不足しています。カンボジアの基幹産業は農業です。「米」が主要輸出品ですが、稲作技術が低く貧しいため肥料も買えず、農民の多くは小学校も出ていないので、技術の習得も出来ません。1 ha 当り 1.6 t の収穫しかありません。日本の 3 分の 1 くらいです。米の品質も良くは無く、精米技術も低いので、収穫と同時に、タイやベトナムの米業者に売られ、1 部はタイ米やベトナム米としてプノンペンの店頭で売られます。

SAJ では、カンボジアの農業技術の向上と、農民の雇用の拡大、生活の安定を目指しています。農地 14 ha を取得しました。日本人農業従事者も 3 人現地で働いています。トラクター、耕運機等も買い入れました。化学肥料を使わず、現地で手に入る肥料を使って有機農業をします。田・畑・果樹園・溜池をつくり 2 期作をし、魚の養殖もします。3 年後には、カンボジアの農業希望者を募集して、農業指導も始めます。うれしいことに、SAJ カンボジア孤児院の中学生 2 人が「SAJ Farm で農業をしたい」と希望に燃えています。



就労支援事業（農業）

公益財団法人 School Aid Japan お振込先のご案内

公益財団法人 SAJ へのお振込みは
郵便局 00140-5-345903
三井住友銀行 蒲田支店（普）4353626
口座名：公益財団法人 School Aid Japan

領収書を送付いたしますので、初めて振込される方は郵送物の送付先をご連絡下さい。

100 円サポーター新規加入ありがとうございました(順不同)

【ワタミ手づくりマーチャンダイジング(株)】 相模原センター、越谷センター、日高センター、関西センター 【ワタミタクシヨク(株)】 佐賀、大村、藤沢、北関東

募金箱回収ありがとうございました(順不同)

【ワタミフードサービス(株)】「居食屋 和民」瀬田駅前店、下赤塚店、渋谷東急ハンズ前店、北習志野店 「語り処 坐・和民」近鉄四日市駅前店、枚方市駅前店、横須賀中央店、海浜幕張北口 aune ビル店、南柏東口駅前店、土浦駅前店 【エビス・カンパニー】「甚八」「権兵」【横浜市立希望が丘小学校】 【みんなの夢シンポジウム】 【ワタミ株式会社】「本社 7F」「5F おあしす」

募金箱の回収は郵便局や銀行での振込みあるいは、School Aid Japan への持参にて承ります。
募金箱の新規設置や交換、School Aid Japan の活動に関するご意見、ご質問は
お気軽に School Aid Japan 事務局までお問い合わせ下さい。